

H & M通信

2020年5月19日号

- 最新・行政の動き
- ウィズコロナ・アフターコロナ
中小企業診断士 西川 和予
- コンサルタントのメモ帳
業務改善コンサルタント 松本 悟

◆最新・行政の動き

2020年5月19日、従業員が概ね20人以下の事業者については雇用調整助成金の更なる簡素化が発表されました。

リンク先ページから

【公表資料】

- 小規模事業主の申請様式対照表
- 雇用調整助成金支給申請マニュアルをご覧ください。

なお、手続きについて不安がある場合、社会保険労務士による無料相談も対応可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/press1401_202005061030_00001.html?fbclid=IwAR1PjI4T9zGAifluKRTkrmvJDVqHVNPLsvLu7Ut5FCy7ZgcWE9upGMRgyrs

連絡先

株式会社H & Mコンサルティング

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町 4-2-15

電話：06-7878-5703

URL：https://www.h-m-consulting.jp

ウィズコロナ・アフターコロナ

【西川 和予】

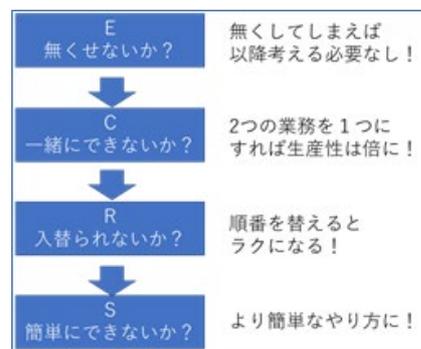
皆さま、こんにちは。中小企業診断士の西川和予です。

新型コロナウイルスの感染拡大による「緊急事態宣言」が発令されてから早1か月以上、事業者様の経営には大きな影響が生じていることだと思えます。たとえ緊急事態宣言が解除されたとしても、簡単に元の生活に戻れる状況ではなくってきています。しばらくは「ウィズコロナ」コロナと共に日常生活を送る日々が続くでしょう。今からでも遅くはありません。4月の人事労務通信で紹介したBCP対策についてしっかり考えていきましょう。

経済活動全体が縮小したことにより少し暇になった、という事業者様もあるかもしれません。売上の減少により資金が不足する場合には、各種支援策を活用して当面の運転資金を確保したうえで、このような時期だからこそ、やるべきことが大きく2つあります。

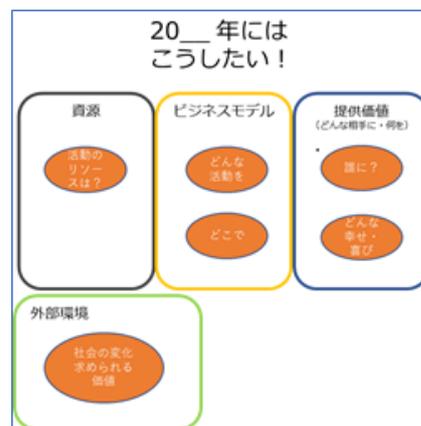
1. 業務内容・プロセスの見直し

毎日忙しく業務をこなしている日々では、なかなか手が付けられていない社内業務の見直しをするチャンスです。業務を洗い出し、ムリ、ムラ、ムダをなくします。具体的には ECRS の原則の考え方が活用できます。E (Eliminate なくせないか?) C (Combine 一緒にできないか?) R (Rearrange 入れ替えられないか?) S (Simplify 簡単にできないか?) で、必ずこの順番に検討します。取組みやすい改善は S ですが、必ず E から順に検討します。今回急遽在宅勤務などを導入し、問題点も見つかっていると思えます。それを解決しておけば、今後は通常時でも在宅勤務の併用や、業務の簡素化により生産性が高まります。そして生まれた余力を使って新しい事業展開を行いきましょう。



2. 新しいビジネスモデルの創出

もうお気づきのようですが、社会が急速に変化しました。これはアフターコロナにおいても元に戻らないと言われています。自社のビジネスモデルはすでに古くなっていませんか? 今後社会で必要とされるものは何でしょうか? 自社の新しいビジネスを創っていきましょう。経営デザインシートを活用も有効です。まず「新しい顧客」と「新しい提供価値」を設定します。これまで対象外だった層が顧客だったら? これまでの顧客の新たなニーズは? 次にそれを実現するにはどうしたらいいのか? と考えていきます。自社に眠るリソースが新たなビジネスを生むかもしれませんよ。(休眠資産や従業員の隠れた才能も使える!) 以上をそれぞれプロジェクトチームを作って社内全体で取り組むことにより、一体感の高まり、社員の成長、自社の隠れた強みの発見、などの副産物も産まれます。ピンチをチャンスに! 今こそ取り組む時です。



【参考】経営デザインシート (内閣府) https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/keiei_design/index.html

コンサルタントのメモ帳

【松本 悟】

大阪はまだ「特定警戒都道府県」に該当しておりますが、緊急事態宣言も解除され、事業再開を着々とされている頃かと思います。

さて、コロナ渦の中で、多く利用を開始されたのが「Web 会議サービス」ではないでしょうか。「Web 会議サービス」自体は10年以上前からあり、著者も京セラ時代に海外企業との会議で使用していました。当時はサービスや機器が高額であったことや設定が難しく、あまり普及するとは思えませんでした。現在はサービスも低額、設定も簡単です。今回使用された企業はそのまま継続使用されるのでしょうか。

今回ご紹介させていただくのはパソコン用のフリーソフトについてです。先行きが不安な中でも業務の改善は必要です。費用を掛けずに使え、業務改善が図れるフリーソフトをご紹介します。

「Lhaplus」

<https://forest.watch.impress.co.jp/library/software/lhaplus/>

圧縮・解凍ソフトです。

数多くの圧縮形式に対応しており、特殊な圧縮形式を使われる海外の方と取引される方にもお勧めです。テレワークでノートパソコンの容量が心配な方はデータを圧縮してみても如何でしょうか。テキストデータは驚くほど軽くなりますよ！

「CubePDF」

<https://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

仮想プリンターソフトです。プリンター感覚で PDF を作成できます。

ペーパーレス化に最適です。

「CubePDF」

<https://www.cube-soft.jp/cubepdfpage/>

PDF の分解、結合ソフトです。資料を PDF 化したら、今度は複数の資料をまとめたり、ばらしたり、したくなるものです。このソフトでは簡単に PDF の結合、分解ができます。

他にも便利な無料ソフト、無料サービスがありますが、無料はセキュリティ脆弱、ウィルス感染の危険等がありますので注意して使用ください。